

令和2年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書(市町村分)

都道府県名 福島県

市町村名	大玉村	自治体コード: 073229
事業名	おおたま結婚サポート事業	所要見込額 ※(注)1 2,469 千円
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日	
地域の実情と課題(これまでの市町村における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2	<p>本村では早くから18歳以下の医療費無料化や第3子目以降の出生に対する「すこやか祝金」、また第2子目以降の保育料免除など、独自の少子化対策に力を入れてきたところである。こうした定住促進施策を重点的に取り組んできたこともあり、転入が転出を上回る社会増により人口は増加傾向にあるものの、婚姻数・出生数などは全国の他地域と同様に年々減少するなど自然減の影響により、将来的に人口減少が進むことが懸念される状況にある。</p> <p>これらの要因は育児への不安や経済的負担、また近年の未婚化・晩婚化によるものであると考えられ、新婚世帯への経済的な支援や、新たな男女の出会いの機会の創出、結婚を希望する独身男女への相談体制の構築が不可欠である。</p> <p>このため、新婚世帯の住宅取得費や、住宅賃借費及び引越し費用を支援することにより、結婚に伴う経済的負担を軽減し、結婚希望者を経済的に支援するとともに、県で実施しているマッチングシステムとも連携して、男女の出会いの機会の創出や結婚世話やき人制度の充実強化を図るなど、官民連携し、地域一体となって結婚希望者を支援していく必要がある。</p>	
市町村における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>「大玉村第四次総合振興計画」後期基本計画において、安心して子どもを産み育てるために結婚から妊娠・出産、育児に至る親と子の健康増進と、家事や仕事と子育てとを両立支援、さらに子育てに関する心理的・経済的負担の軽減が重要と掲げ、少子化対策の推進として結婚奨励事業を主要施策として掲げている。</p> <p>また、「大玉村まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、子どもたちへの投資こそが村づくりの根本だと強く意識し、「子育て日本一の村プロジェクト」として5つの個別施策を掲げている。①結婚の奨励、②出産の奨励、③周産期、出産・乳幼児期のきめ細かな支援、④子育ての経済的負担の軽減、⑤地域ぐるみの子育て支援の充実を掲げており、その中で①結婚の奨励が本事業に位置づけられる。</p>	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標※(注)4	<p>全国的に減少傾向にある婚姻数・出生数を、各種事業により直近の平成30年実績値同等値を維持していくことを目標とする(前年度目標値を下回らないように毎年設定)。</p> <p>婚姻数: 43件(平成30年実績)、70件(令和2年目標値) 出生数: 95件(平成30年実績)、100件(令和2年目標値)</p>	
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>婚姻数: 43件(H30年) ※平成30年人口動態統計 出生数: 95件(H30年) ※平成30年人口動態統計</p>	
事業内容	1 優良事例の横展開支援事業	所要見込額 2,169 千円
	(1) 結婚に対する取組	所要見込額 2,169 千円
	個別事業名 おおたま新たな出会い応援事業	所要見込額 2,169 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組	所要見込額 0 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
	個別事業名	所要見込額 千円
2 結婚新生活支援事業	所要見込額 300 千円	
個別事業名 大玉村結婚新生活支援事業		
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6	無	